

温泉旅館の<エコ・小>運動

エコデザインで小さなエネルギー

こまめに温度調節エコのもと



温度 25℃～28℃
湿度 55%～65%

夏の快適な客室



温度 18℃～22℃
湿度 45%～55%

冬の快適な客室

この旅館は

エコ・小

に取り組んでいます



お湯を大切に

沸かしすぎはエネルギーの無駄使い

アッチィ〜ぞ
おいらは猫足なんだ!

猫足?



200ℓのお湯を沸かすには
電気が7,000Wもいるんだよ

坊や お湯の出っぱなしは
もったいないよ!



お湯代
お小遣いでは払えない

電気の使い方にも注意しましょう



CO₂ 500g発生



100W・10時間
1,000W



金太郎さんも
CO₂たいじ

処理に森12㎡あたりで1ヶ月かかります

公益社団法人 国際観光施設協会

温泉観光地のエコロジーな環境づくりを支援しています

平成25年度 節電・CO2削減のための構造分析・実践促進モデル事業

- ・家庭・業務部門ではこれまで排出削減が進んでいない一方で、震災以降は多くの主体が節電の取組を実施。
- ・取組の構造分析を行った結果、空調、照明対策が特に重要であることが明らかに。一方で、この対策を継続、拡大するためには、生産性の低下や節電はガマンするものという過剰な懸念等が大きな障壁。
- ・快適で我慢しないモデル的な節電の実践により、節電の取組を定着させ、中・長期的にCO2の大幅削減を実現。

